



# 竹林

白河市立五箇中学校だより No.32

発行 平成30年12月21日  
発行責任者 校長 三森 浩晶



## ☆ 第2学期 終業式 ☆

12月21日(金)第2学期の終業式が行われました。今学期も保護者、地域のみなさまには本校の教育活動にご理解とご協力いただきましてありがとうございます。生徒達も結城祭をはじめとする学校行事、県南中体連駅伝大会や英語弁論大会、東西しらかわ合唱コンクールなど各種対外行事に積極的に取り組み、大きな成果を上げることができました。学習面でも継続的・計画的に学習に励み、学力も確実に定着しております。個々の成果につきましては本日、通知表を配付いたしましたので、成果とともに今後の課題を含めてご家庭でもお話しいただきたいと思います。

3学期も五箇中学校の良さを生かし、子ども達が生き活きと活動できる学校づくりに向けて教職員一同、精一杯努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

## ☆ 白河市歴史・文化再発見事業 ☆

12月19日(水)3年生が南湖公園翠楽苑で茶道を体験しました。白河市歴史文化再発見事業の一環として日本の伝統文化について理解を深めることを目的とした体験学習です。お茶の作法や掛け軸、生け花や茶室など本物に触れる良い体験でした。普段は味わえない体験を通して豊かな時間を過ごすことができました。



## ☆ 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」学校賞受賞 ☆

福島県教育委員会主催「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」において、五箇中学校が学校賞を受賞し、12月17日(月)表彰式が行われました。本事業は、子どもと家族、子どもと地域の大人など家族や地域における人と人の関わりの中で感じた思いや願いを十七字で表現する「絆部門」と福島復興への願いや震災支援への感謝をペアで表現する「復興部門」があります。子どもの豊かな心を育むとともに、人と人との絆を深め、ひいては家庭や地域の教育力の向上に資することを目的として行われています。本校は、県南地区中学校「最高応募率中学校」として学校賞を受賞しました。日頃より、学校や家庭、地域が一体となり教育活動に努めてきた成果であると考えております。今後も一層連携を深めて、教育活動に取り組んでまいります。

